オイルクーラーキット　取扱説明書

商品番号：０７－０７－０１４７（３段／コンパクトクール）
適応車種及びフレーム番号
Ｎｉｎｊａ２５０：ＥＸ２５０Ｋ－Ａ００１５２～

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特　徴～

・オイルフィルター部からオイルを取り出す事により、エンジン全体にオイルクーラーで冷やされたオイルが循環します。
・オイル取り出し口は、ノーマルオイルフィルター部にアルミ削り出しオイルフィルターカバーを取り付け、オイルを取り出します。
・オイルフィルターは、純正と比較し小さくなっていますが、内部にマグネットを入れることによりフィルターを通過してしまうような小さい鉄粉や、フィルターが目詰まりしてしまった時にも鉄粉をキャッチする事が出来ます。
・オイルクーラーステーは、錆に強いステンレス製を採用しています。

ご使用前に必ずお読み下さい

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品は、記載の適応表に合致する車種、フレーム番号の車両です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
◎アルマイト製品は経年変化等により、色褪せる事があります。予めご了承下さい。
◎オイルフィルターが純正と比較し小さくなっているので、純正より早いサイクルで交換して下さい。
◎エキゾーストパイプは純正のみに対応しています。

⚠ 注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
　（法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。）
・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。（ケガの原因となります。）
・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。
　（部品の脱落の原因となります。）
・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。又、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
・走行前には必ずエンジンオイルが循環している事を確認してから走行して下さい。（エンジン損傷の原因となります。）

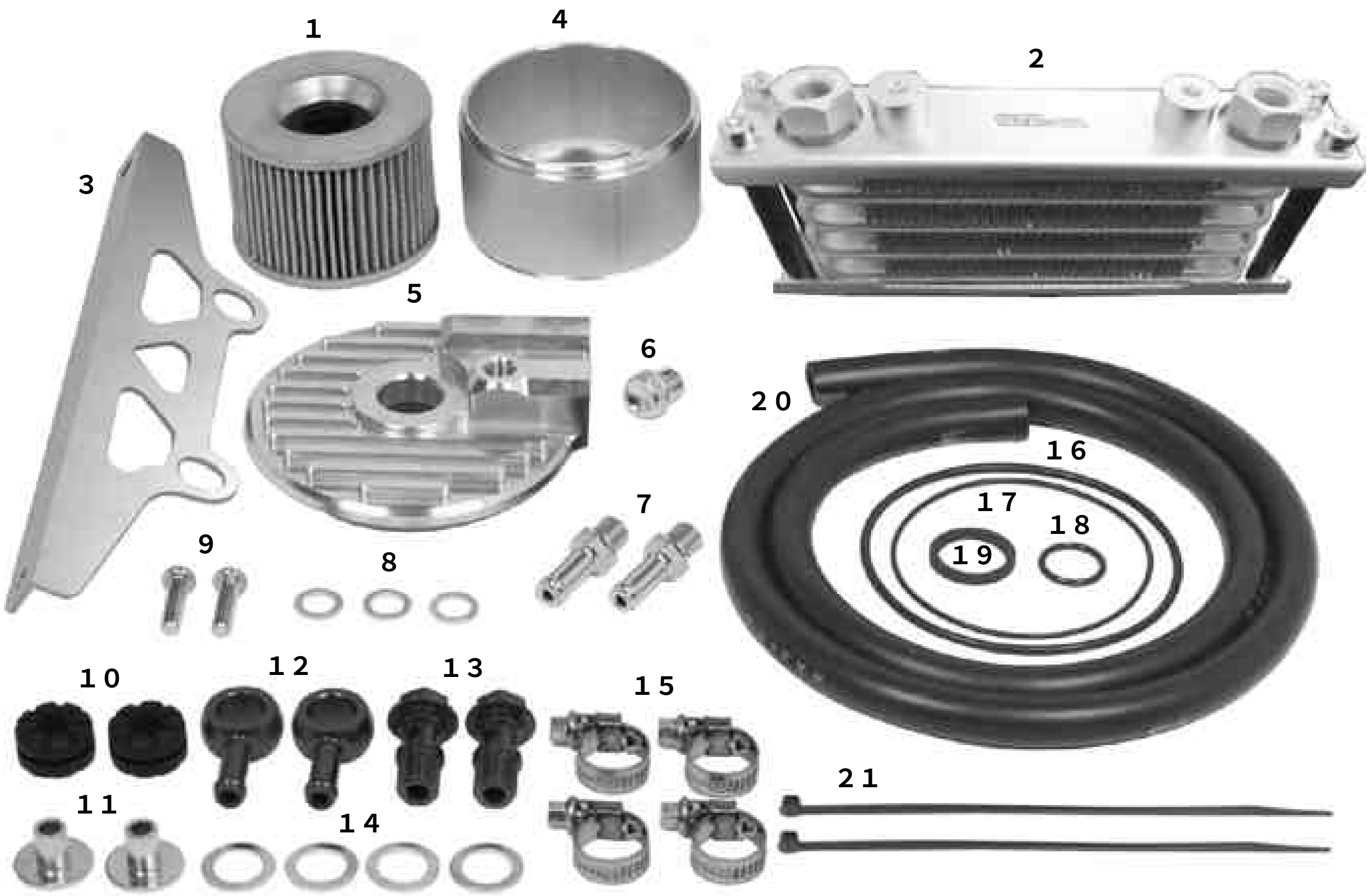
⚠ 警告　この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
　（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
　（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。
　（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

Apr./26/ 13

～商　品　内　容～



番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
１	オイルフィルター	１	００－０７－００８７	１
２	オイルクーラーＣＯＭＰ．（４段）	１	１５０００－ＥＸ２－Ｔ００	１
３	オイルクーラーステー	１	５５３０１－ＥＸ２－Ｔ００	１
４	パーテーションＣＯＭＰ．	１	１４０２１－ＥＸ２－Ｔ００	１
５	オイルフィルターキャップ	１	１４０２０－ＥＸ２－Ｔ００	１
６	オイルプラグボルト	１	００－０７－００７２	１
７	ストレートユニオン　Ｍ１０	２	００－０７－００４８	１
８	シーリングワッシャ　１２mm	３	００－０７－００１０	１０
９	ボタンヘッドソケットスクリュー　６×２０	２	００－００－００８４	５
１０	ラバー	２	００－００－００９９	４
１１	カラー	２	００－００－０２１７	４
１２	オイルクーラーバンジョー　Ｍ１２	２	１５６２０－０００－Ｔ２０	１
１３	オイルクーラーバンジョーボルト　Ｍ１２	２	００－０７－００３４	１
１４	シーリングワッシャ　１４mm	４	００－０７－００４２	５
１５	ホースバンド	４	００－００－００５２	２
１６	Ｏリング　９０mm	１	００－０７－００８８	１
１７	Ｏリング　７５mm	１		１
１８	Ｏリング　１６mm	１		１
１９	ゴムワッシャ	１		１
２０	オイルホース　１０００mm	１	００－０７－００１８	１
２１	結束バンド　１５０mm	２	００－００－０１３５	１０

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

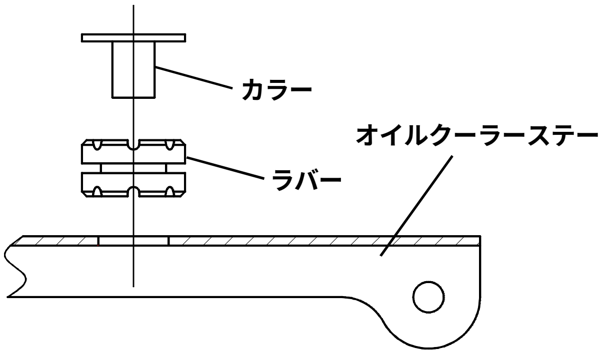
～取 り 付 け 要 領～

○②オイルクーラーの左右ボルト、ナットを取り外し、図のように組み替える。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２N・m（1.2kgf・m）



○③オイルクーラーステーに⑩ラバー、⑪カラーを取り付ける。

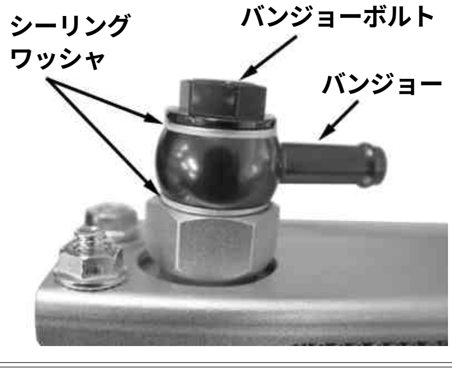


○③オイルクーラーステーに⑨ボタンヘッドスクリューで②オイルクーラーを取り付ける。

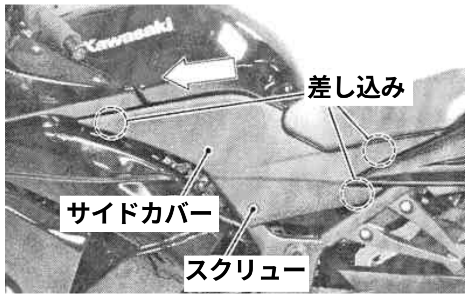
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０N・m（1.0kgf・m）



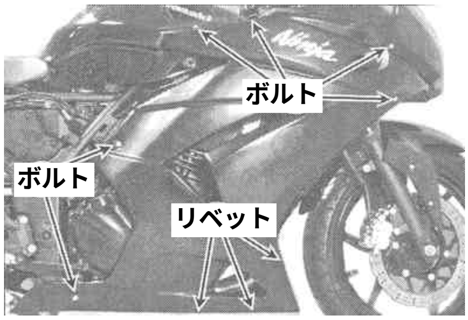
○⑭シーリングワッシャ、⑫バンジョー、⑭シーリングワッシャ、⑬バンジョーボルトの順に、②オイルクーラーに仮付けする。（左右）

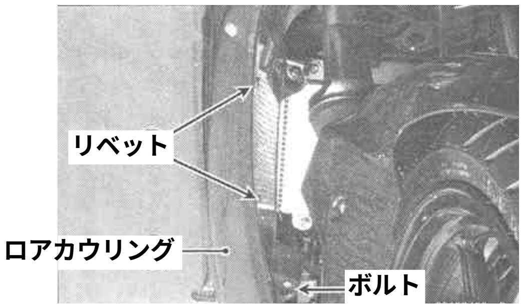


○スクリューを取り外し、サイドカバーを取り外す.



○リベット、ボルトを取り外し、L.R.ロアカウリングを取り外す。

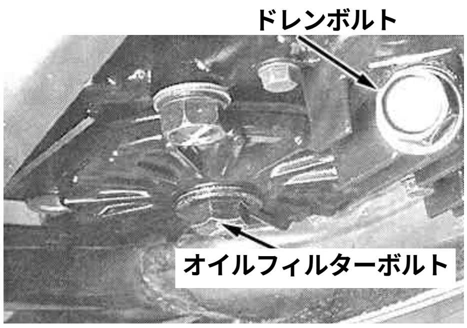




○ドレンボルトを取り外し、エンジンオイルを抜き取る。
○ドレンボルトを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：２０N・m（2.0kgf・m）

○オイルフィルターボルトを取り外し、オイルフィルターを取り外す。

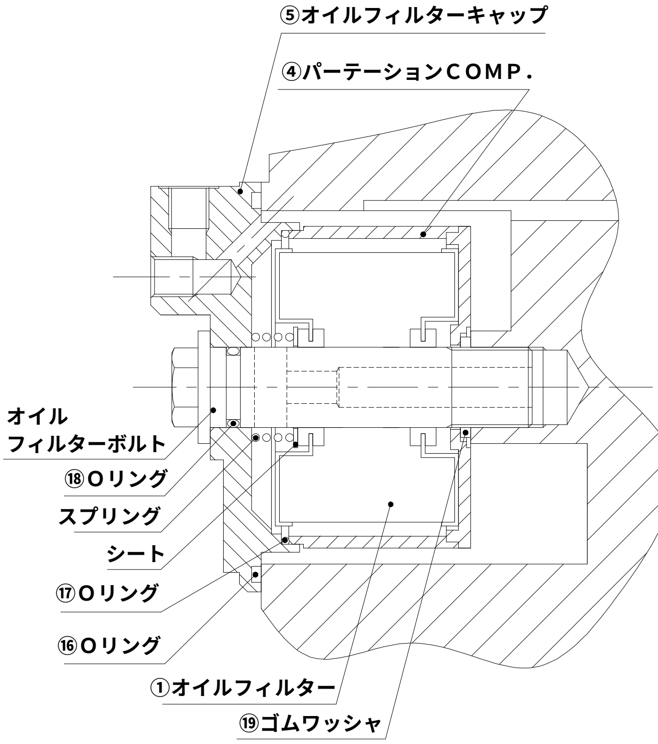


○オイルフィルターボルトのOリングを⑱Oリングに交換する。



○図を参考に、①オイルフィルター、④パーテーションCOMP.、⑤オイルフィルターキャップ、⑯⑰Oリング、⑲ゴムワッシャ、スプリング、シート、オイルフィルターボルトを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：２０N・m（２.０kgf・m）

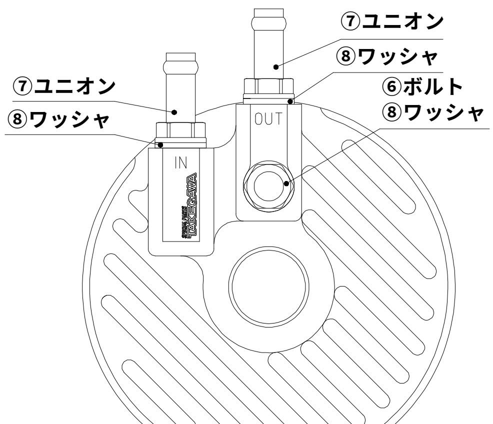




フロント

○図を参考にし、⑤オイルフィルターキャップに⑥オイルプラグボルト、⑦ストレートユニオン、⑧シーリングワッシャを取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２N・m（１.２kgf・m）



○③オイルクーラーステーを、ラジエターを固定しているボルトと共締めで取り付ける。
※純正で使用しているワッシャは使用しません。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１２N・m（１.２kgf・m）



○⑳オイルホースを適当な長さに切断し、⑦ストレートユニオン、⑫バンジョーに取り付け⑮ホースバンドで固定する。
○図を参考に⑳オイルホースを取り回し、②オイルクーラーの⑫バンジョーに取り付け⑮ホースバンドで固定する。
※オイルホースがエキゾーストパイプに干渉していないか必ず確認する事。



○㉑ タイラップで⑳オイルホースをまとめる。
○L.R.ロアカウリングを取り付けリベット、ボルトで固定する。
○サイドカバーを取り付け、スクリューで固定する。
○規定のオイル量（１.６L）にオイルを４０cc程度追加し、注入する。
○各部からオイル漏れや締め忘れが無い事を確認、エンジンを始動し、さらにオイル漏れがないか確認する。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４−００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL　０７２１−２５−１３５７
FAX　０７２１−２４−５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１−２５−８８５７
URL　http://www.takegawa.co.jp